

令和4年2月24日

社協たじみヘルパーステーションにおける新型コロナウイルス感染症の発生について (第1報)

1 概要

多治見市社会福祉協議会が運営する社協たじみヘルパーステーションに勤務する職員1名が、新型コロナウイルスに感染していることが判明しました。

当該職員は2月22日(火)午後までご利用者様宅を訪問しており、サービス提供時はマスクの着用、手指消毒等を行うなど感染防止対策を万全に実施していました。

2 当該職員の経過

- 2月20日(日) 午前2件ご利用者様宅訪問
- 2月21日(月) 午後1件ご利用者様宅訪問
- 2月22日(火) 午前2件、午後2件ご利用者様宅訪問
- 2月23日(水) 体調不良により医療機関にてPCR検査実施
陽性が判明

3 対応

保健所の指導のもと、以下の対応をしました。

- ・当該職員の勤務形態は登録職員であるため、自宅から直接利用者様宅へ訪問しており、当該職員と濃厚接触がみられる職員はおりません。
- ・当該職員が訪問したご利用者様におかれましては、濃厚接触者の特定は受けておりませんが、PCR検査の実施をお願いしております。
- ・勤務するすべての職員は引き続き新型コロナウイルス感染防止対策をするよう、再度徹底しました。

以上の対応をとり、当該事業所は通常通り運営しております。

4 問い合わせ先

社協たじみヘルパーステーション 電話：21-6336
多治見市社会福祉協議会 電話：25-1134